

謹賀

新年のあいさつ



多久市議会議員

山本 茂雄

新年あけまして、おめでとうございます。

市民の皆様には、希望に満ちた新年をご家族おそろいでお迎えになられたことと、心からお喜び申し上げます。

平成二十六年の輝かしい年頭に当たり市議会を代表して、新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、東京オリンピックの開催が決定し、今後オリンピック開催に向けて、経済対策も進められてきますので、多久市にもその効果が早く感じられるようにと願っております。

また、子ども達の教育の向上を図るため、七つの小学校を統合し、三つの中学校を中心とした小中一貫教育がスタートしました。これに伴い、スクールバス十七台で、児童の通学の安全に万全を期されており、二学期も終わり順調に運営されています。教育についても、小中学校の先生が一体となり、新たな教育に取り組まれております。更には、全国中学校駅伝競走大会に中央校が出場し、新しい多久市の教育元年に、大きな花を添えていただきました。市議会といたしましても、多久市の子ど

も達が、よりよい教育を受けられるよう、見守ってまいります。

多久まつりにおきましては、市民・農協・商工会等の関係者より多大なご協力をいただき、多くの皆様に参加いただきました。国会議員の先生方にも、ご出席を賜り盛況のうちに終わることができました。今年も趣向を凝らし盛大に開催したいと思っておりますので、皆様よろしくお願いたします。

十月三十一日に、赤坂御苑で行われた園遊会で、出席されしました佐賀県選出の国会議員の先生に、皇后陛下より「つい先日多久まつりがあっていましたね。」とお尋ねになるなど、「皇后陛下におかれましては、多久への思いが強くあられました。貴重な体験をさせていただきました。」と報告を受けました。また、他の国会議員の先生からも「皇居へ出向いた折には、皇后陛下が毎回、多久市の二千年ハス、聖廟等のことをお尋ねになられます。」と伺っています。皇后陛下におかれましては、このように多久市に思いを寄せられているということ、大変ありがたいことで、われわれ多久市民も

頑張っていかなければと強く感じたところ です。

十六年振りとなる市長選挙では、横尾市長が再度皆様より負託を受け当選されました。市議会といたしましても、市民の皆様が多久に住んで良かったといわれるような多久市づくり、横尾市長とともに取り組んでまいります。

今年の干支は午です。馬は「物事がうまくいく」「幸運が駆け込んでくる」などといわれる縁起のいい動物です。今年、市制施行六十周年を迎えますので、午年にあやかり、スピード感をもって多久市を牽引し、躍進の年になるよう、市民の皆様の負託に応え、市議会も頑張ってまいります。

皆様には、なお一層のご理解とご協力をお願いし、本年も幸多き一年となりますようにお祈り申し上げ、新年のご挨拶いたします。



私たちが「謹賀新年」を書きました。



多久高書道部については、13ページへどうぞ!!